

学校便り

滑川市立西部小学校 R1. 11. 29

学校教育目標



「三つの花」を咲かせる西部っ子

にこにこ花 楽しくあいさつができる子
ほかほか花 「あったか言葉」をつかう子
きらりん花 きらきらと自分らしく輝く子

「あつまれ！にこにこ家族」の取組によせて

西部小学校では、「にこにこ花、ほかほか花、きらりん花を咲かせよう」を合言葉に、学校づくりに取り組んでいます。先生方は3つの部会に分かれ、それぞれアクションプランのテーマを決めて様々な取組を進めています。学習指導部会では『学習習慣の定着』、生徒指導部会では『あったか言葉』、健康・安全部会では『心と体の健康づくり』をテーマとしています。その中で、生徒指導部会の『あつまれ！にこにこ家族』の取組を紹介します。

『あつまれ！にこにこ家族』は、子供たちが進んで行う手伝いを通じて、思いやりの心「あったかハート」を集める活動です。にこにこ家族週間には、子供たちがそれぞれの発達段階に応じた「お手伝い」をしています。低学年では、お皿拭き、玄関の靴並べ、新聞を取ってくる仕事など、高学年になると、お風呂掃除や洗濯など、お手伝いを越えて家事の一部を担っている子供もいます。

『あつまれ！にこにこ家族』の取組は、本当によい取組だと思っています。ただお手伝いをするだけでなく、保護者やご家族の声かけや自分自身の振り返りから総合的に評価し、「あったかハート」として色塗りをしているところがよいところにつながっています。そういった意味からも、子供とご家族の皆さんとのコミュニケーションは、にこにこ家族の取組の重要なポイントです。ご家族の皆さんは、お手伝いの出来があまりよくなくても、まずは手放しでほめてくださっていることと思います。その声かけも、いろいろと工夫しておられると思いますが、そのことについて詳しく分析してみましょう。

ある日、家へ帰ると、Aさんが階段掃除をしてくれていました。

○「階段がきれいになって、気持ちよくてとってもうれしいよ」

= 自分の気持ちを伝えるメッセージ = I (アイ) メッセージ

→ 【子供】おうちの人を気持ちよくできてよかったな。またがんばろう。

○「階段掃除ができるようになったんだね。すごいね」

= 子供の成長を認めるメッセージ

→ 【子供】もっとできることはないかな。違うお手伝いに挑戦してみよう。

○「階段のすみっこからすみっこまで、ピカピカになっているよ。ありがとう」

= 仕事の成果を認めるメッセージ

→ 【子供】今度はもっと丁寧に磨こう。手すりもきれいにしよう。

○「いつの間に掃除したの。素早いね」

= 時間の使い方をほめるメッセージ

→ 【子供】明日も宿題が終わったら、すぐやることにしよう。



おうちの人声かけによって、子供の満足感、成就感、達成感がさらに高まり、家庭の仕事への興味・関心も増えることにつながります。

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ

山本五十六の有名な言葉ですが、子供のお手伝いの声かけにも通じる場所がありますね。にこにこ家族の取組に、今後ともご協力よろしくお願ひします。校長 上田 良美

一人一人が輝いた学習発表会

<p>1年生 劇 げんきいっぱい！くじらぐも</p>  	<p>2年生 音楽 音を楽しもう～2年生 心はひとつ</p>  	<p>3年生 ダンス・音楽 西部っ子にんじゃ対決！ ～なかまパワー、レベルアップの巻～</p>  
<p>4年生 劇 わたしたちにできること ～総合的な学習の時間を通して～</p>  	<p>5年生 ダンス・合奏 5年生 メモリアルコンサート</p>  	<p>6年生 英語劇 Big turnip! (大きなかぶ)</p>  

これまで学習したことを基に、各学年で練習を積み重ね当日は堂々と発表することができました。地域の皆様、保護者の皆様、あたたかい拍手をありがとうございました。